# 取扱説明書

# 音声連動型 回転灯

OP-KAITENTO-R（Y）

ホームページには製品に関する詳しい情報が掲載されています
「J コーポレーション」で検索

緊急地震速報のリーディングカンパニー
株式会社 J コーポレーション
お問合せ TEL 0742-53-7833
〒631-0011 奈良県奈良市押熊町 557-7-4F
https://www.jcorp.co.jp fax 0742-53-7795

# はじめに

この度は本製品をお買い上げいただき，ありがとうございます。今後とも末長くご愛用いただきますようお願い申し上げます。
本取扱説明書は本製品の取扱い上の注意，操作方法，仕様について説明しています。
本取扱説明書をよくお読みの上，内容を理解してからお使いください。
お読みになった後も，大切に保管してください。

# 安全にご使用いただくために

本製品を安全にお使いいただき，人体への危害や財産への損害を未然に防ぐために守っていただきたい事項が本取扱説明書の ⚠「警告」と ⚠「注意」に記載されています。
安全にご使用いただくために，必ずお読みください。

# ご注意

- 本取扱説明書の内容の一部を性能・機能の向上などにより，予告なく変更することがあります。
- 本取扱説明書の内容を無断で転載，複製することを禁止します。
- 本製品を廃棄するときは，地方自治体の条例，または規則に従ってください。
- 本製品に対するお問い合わせなどがございましたら，株式会社 J コーポレーションにご連絡ください。

# 安全のために必ずお守りいただきたいこと

## ⚠警告

●配線・製品の取付けは必ず電源を切っておこなってください。感電の恐れがあります。
●製品の分解・改造をしないでください。火災、感電などの恐れがあります。製品内部の修理・点検などは、最終ページに記載のは技術相談窓口へお問い合わせください。
●配線は間違いのないよう注意してください。内部回路が焼損し、火災の原因になります。
●電源は、必ず電圧許容範囲内で使用してください。火災や故障の原因になります。
●工事を伴う設置は必ず専門業者へ依頼してください。感電、火災、落下などの恐れがあります。

## ⚠注意

●電源回路及び本体内部回路保護のため、必ず外部ヒューズを接続してください。

警告及び注意事項に反したお取扱い、分解・改造や天災などによって生じた故障についての保障はできません。また本書に記載した内容以外での使用は避けてください。

## お願い

●ケース側面のカバーは、必ず閉めて使用してください。水やほこりが入ると、故障の原因になります。
●強い電波や誘導ノイズのない環境で使用してください。スピーカーからノイズがでる恐れがあります。
●腐食性ガスのない環境で使用してください。故障の原因となります。
●静電破壊防止のため、体に帯電している静電気を放電させてから、作業をおこなってください。他のアースされている金属部分を素手で触れると、静電気を放電させることができます。
●本製品を安全重視の保安目的で使用する場合には、必ず日常点検を実施し、万一の不具合・故障発生時に対応できるシステム設計をおこなってください。
●仕様をこえる振動のある場所では使用しないでください。本体が破損・落下する恐れがあります。
●付属品や取り外した部品は、紛失しないようにしてください。

# 目次

１.各部の名称----------３

２.取付け方法----------３

３.配線方法----------４

４.使用方法----------５

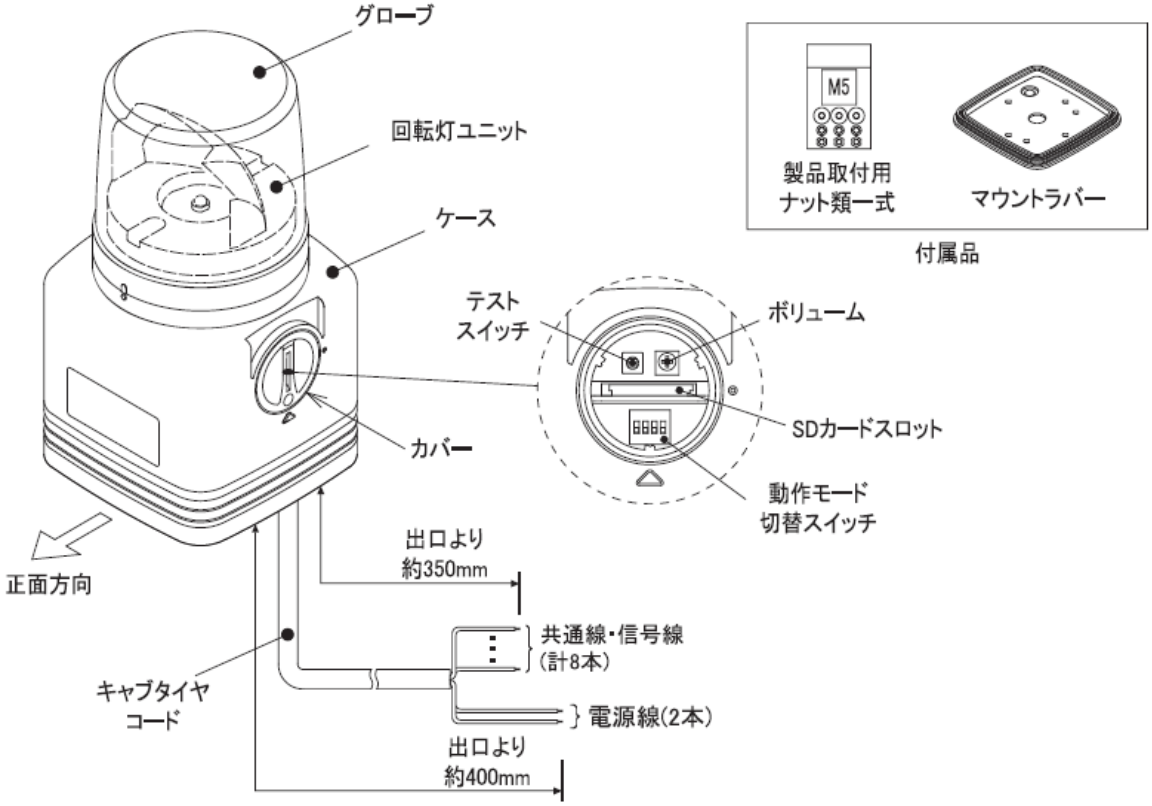
５.修理を依頼されるまえに----------９

６.オプション----------９

７.製品仕様----------１０

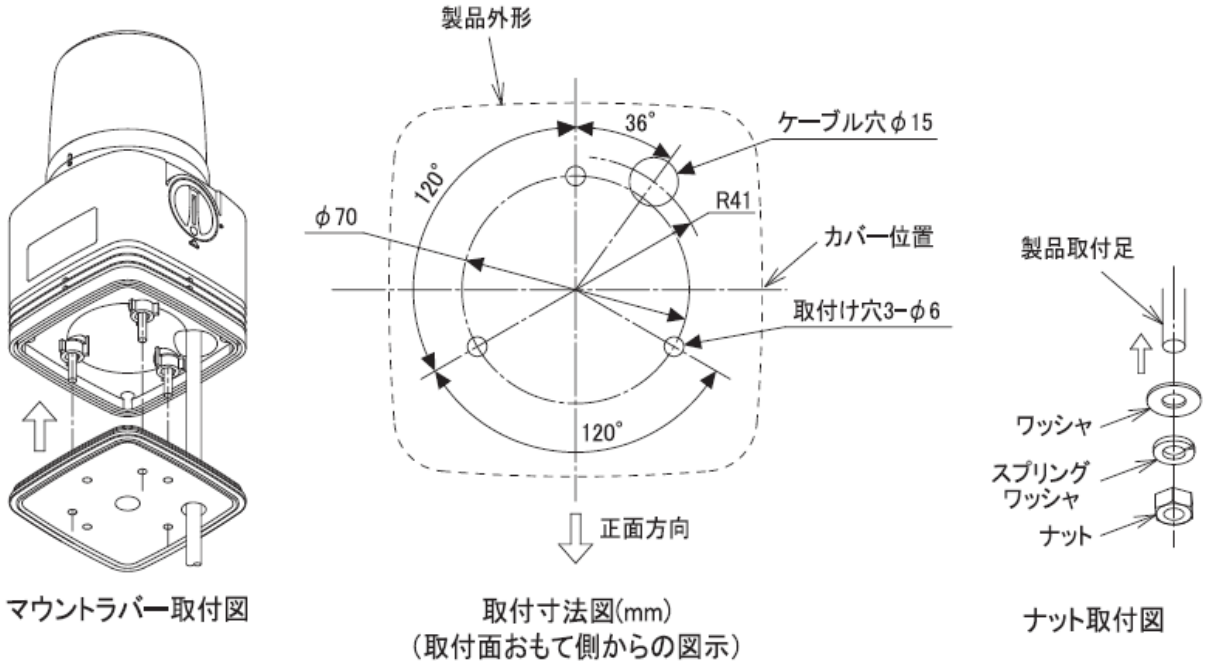
８.保証書----------１２

# 1.各部の名称




# 2. 取付け方法

次の手順に従い、取付けをおこなってください。
①製品へ、マウントラバーを取り付けてください。(マウントラバー取付図参照)
②取付面へ、取付穴の加工をおこなってください(取付寸法図参照)
③製品を取付面から挿入し、付属品のナット類をワッシャ、スプリングワッシャ、
ナットの順に取り付け、締め付けてください。(ナット取付図参照、推奨締付けトルク：0.7･m)
④製品及びナット類が、正常に取り付いていることを確認してください。



**⚠警告**

●製品の取付けは、必ず電源を切っておこなってください。感電の恐れがあります。
●工事を伴う設置は、必ず専門業者へ依頼してください。感電、火災、落下などの恐れがあります。

**⚠注意**

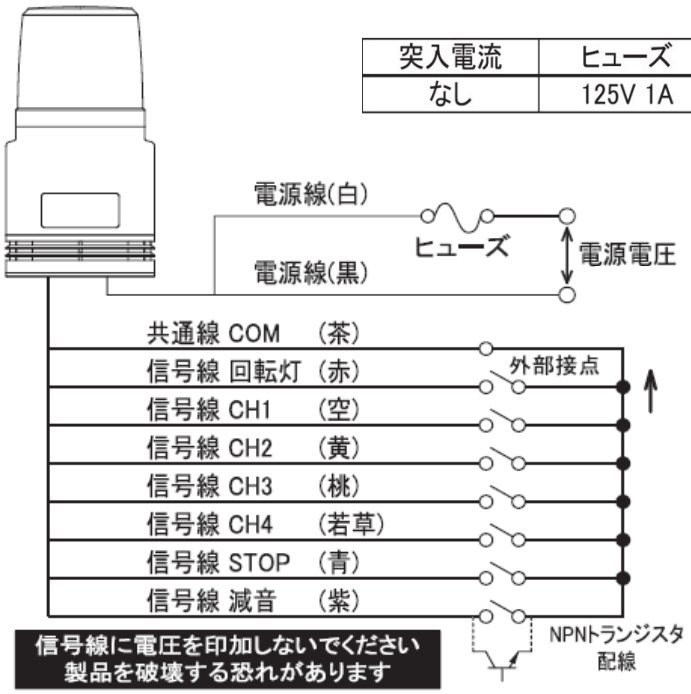
●取付面は、製品の重さに耐えることができる十分な強度を確保し、振動の少ない場所を選んでください。製品の落下によるけがや、製品破損の恐れがあります。
●付属のナット類一式はすべて使用し、推奨トルクで取り付けてください。製品の落下によるけがや、製品破損の恐れがあります。

**お願い**

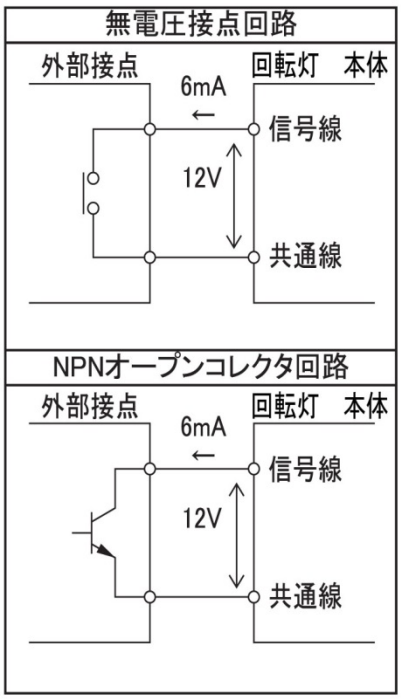
●マウントラバーは、必ず取り付けてください。また、製品との間にすきまがないように取り付けてください。製品の防水・防塵性が低下します。
●製品は凹凸のない平面に取り付けてください。製品の防水・防塵性が低下します。
●振動の発生する場所では製品落下を防ぐため、ねじロックなどの塗布や、取付ナットの締付けの定期点検をおこなってください。
●高所へ設置する場合は、補修のしやすい足場のある場所を選んでください。
●電源に接続した状態のまま使用する場合は、安全のため本体近くに容易に電源を切ることができるスイッチを設けてください。

# 3. 配線方法

信号線の外部接点には、リレー・スイッチなどの無電圧接点回路、またはオープンコレクタカイロ（NPN 型）を使用してください。
カイロ・接点容量は、右表を参照してください。




| 突入電流 | ヒューズ |
|---|---|
| なし | 125V 1A |




| 接点容量 | |
|---|---|
| 電流容量 | 10mA以上 |
| 耐電圧 | DC20V以上 |
| もれ電流 | 0.1mA以下 |
| ON電圧(Vsat) | 1V以下 |

**⚠警告**

●配線は必ず電源を切っておこなってください。感電の恐れがあります。
●配線は間違いのないよう注意してください。内部回路が焼損し、火災の原因になります。

**⚠注意**

●電源回路および内部回路保護のため、必ず外部にヒューズを接続してください。

**お願い**

●電源を入れる前に、配線が正しくおこなわれていることを確認してください。
●ノイズ対策のため、各配線はできるだけ短くし、シールド線を使用することをおすすめします。また、高電圧線に沿わせたり、誘導ノイズを受けやすい場所に配線すると、ノイズの影響を受け、誤動作する恐れがあります。
●電源配線にリレー・スイッチなどの無電圧接点を使用する場合は、突入電流を考慮したものを選定してください。容量が不足すると、接点の溶着・誤動作の原因となります。

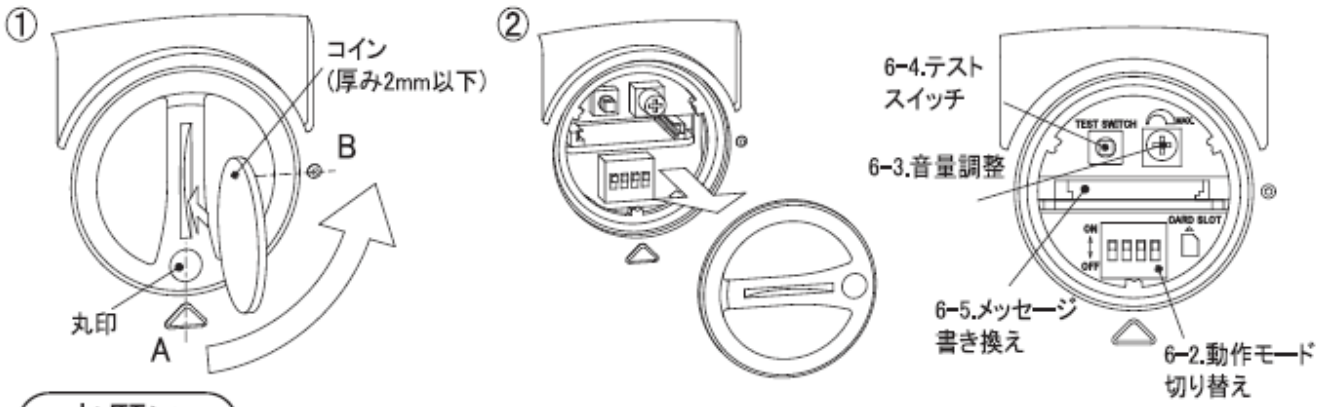
**お知らせ**

●複数台での使用時に、電源または信号線を同時に入力した場合でも、音声の再生・回転灯の回転周期にズレが生じます。
●本装置は、電源線（黒）と共通線 COM を短絡して使用できますが、ノイズの影響を受けやすくなります。

# 4. 使用方法

## 4-1 カバーの開閉

音量調整、メッセージ書き換えなどをおこなう際に、カバーの開閉をおこないます。
①コインなどを使用し、カバーの丸印を B の位置までまわし、②手前に引いて取り外してください。設定作業後、カバーを逆の手順で取り付け、丸印を A の位置までまわしてください。




**お願い**

●カバーを取り外した際、内部に異物が入らないように注意してください。
●カバーを取り付ける際、丸印を確実にAの位置までまわしてください。製品の防水・防塵性が低下します。

## 4-2 動作モードの切り替え

スイッチの切り替えにより、以下の動作モードの選択が可能です。

●ビット入力モード：CH 入力がビット入力に設定されます。動作は 4-5-1 を参照してください。

●バイナリー入力モード：CH 入力がバイナリ入力に設定されます。動作は 4-5-2 を参照してください。

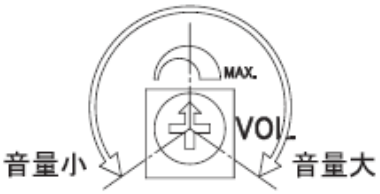
●強制再生モード：電源が入ると、CH1 を再生します。（CH 入力が無効になります。）

出荷時設定　メッセージ登録が No.4 までの場合：ビット入力モード
　　メッセージ登録が No.5 以降にされている場合：バイナリ入力モード

## 4-3 音量調整

ボリュームで音量を調整することができます。

ボリューム操作は指でツマミをまわしておこなってください。




**お願い**

●ボリュームは軽くまわしてください。50mN・m以上のトルクをかけると、破損する恐れがあります。

**お知らせ**

●音量を大きくすると、メッセージ内容により、音割れが発生する場合があります。

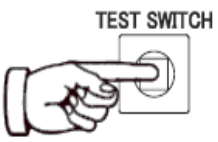
●使用環境により、ボリュームが最小でも音量が0にならない場合があります。

## 4-4 テストスイッチ

テストスイッチを 1 回押下すると、CH1 のメッセージが再生し、回転灯が動作します。

再度押下すると、再生と回転灯の動作を停止します。

動作確認、音量調整の際に使用してください。



## 4-5 再生方法

製品の電源を入れ、共通線と各信号線を短絡させると、以下の通り動作します。

●回転灯：短絡されている間、回転灯が動作します。

●CH1～CH4：100ms 以上の短絡（パルス入力）により、メッセージを 1 回再生し、再生中に回転灯が動作します。メッセージ再生中は、STOP 以外の入力を受け付けません。

メッセージが入っていない場合は、短絡されている間、回転灯のみ動作します。

※再生される CH　No.は、動作モードにより異なります。

4-5-1（ビット入力モード） 4-5-2（バイナリ入力モード）を参照してくだい。

●STOP：100ms 以上の短絡（パルス入力）により、メッセージの再生・回転灯の動作を停止します。

●減音：短絡された状態で CH1～4 を入力すると、メッセージ再生音圧が低下します。再生中のメッセージが複数フレーズの場合は、次フレーズより減音されます。

減音レベル：-15db（1kHz 正弦波再生、ボリューム最大時）

4-5-1　ビット入力モード

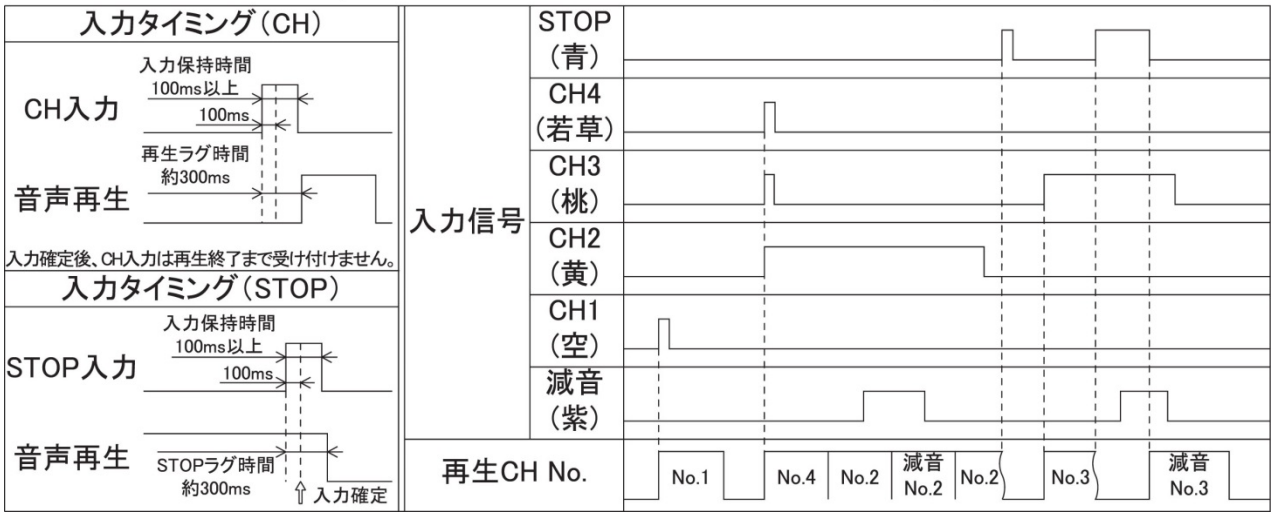
●最大 4 メッセージの再生が可能です。

●同時に２つ以上の CH1～CH4 と共通線の短絡があった場合、数字の大きい CH のメッセージが再生します。信号入力優先順位　STOP＞CH4＞CH3＞CH2＞CH1

●本製品を電源起動にて動作させる場合、メッセージの再生まで約 1 秒かかります。

●本製品を信号線制御にて動作させる場合のタイミングチャートは、下表を参照してください。

信号入力タイミングチャート表（ビット入力）




4-5-2　バイナリ入力モード

●最大 15 メッセージの再生が可能です。

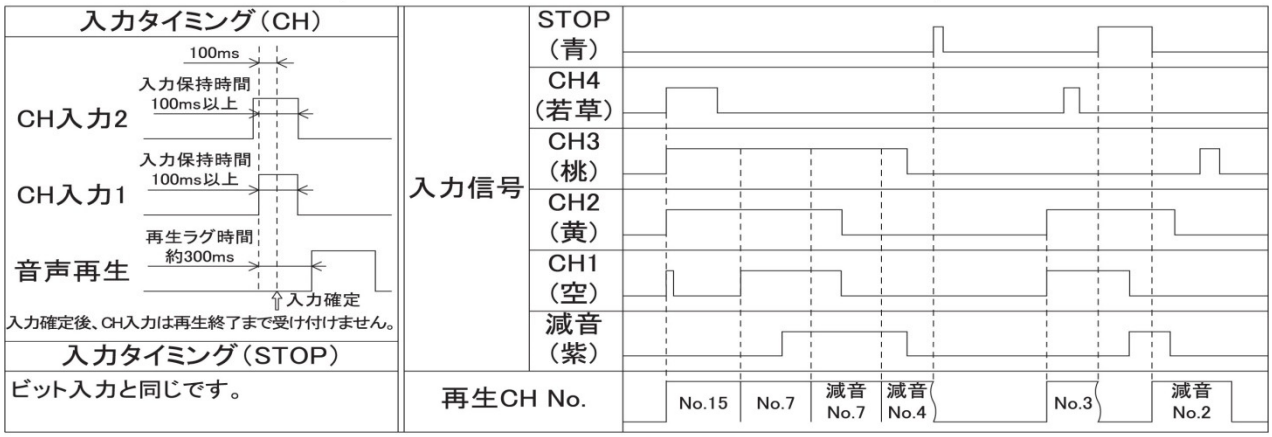
CH1～CH4 の信号線と共通線の短絡により、対応したメッセージが再生されます。

（バイナリ入力対応表参照）

●本製品を電源起動にて動作させる場合、メッセージの再生まで約 1 秒かかります。

●本製品を信号線制御にて動作させる場合のタイミングチャートは、下表を参照してください。

信号入力タイミングチャート表（バイナリ入力）




バイナリ入力対応表

| 再生CH No. | 入力信号 CH1（空） | CH2（黄） | CH3（桃） | CH4（若草） | 再生CH No. | 入力信号 CH1（空） | CH2（黄） | CH3（桃） | CH4（若草） | 再生CH No. | 入力 CH1（空） | CH2（黄） | CH3（桃） | CH4（若草） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 1 | 1 | 0 | 11 | 1 | 1 | 0 | 1 |
| 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 7 | 1 | 1 | 1 | 0 | 12 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 | 1 | 13 | 1 | 0 | 1 | 1 |
| 4 | 0 | 0 | 1 | 0 | 9 | 1 | 0 | 0 | 1 | 14 | 0 | 1 | 1 | 1 |
| 5 | 1 | 0 | 1 | 0 | 10 | 0 | 1 | 0 | 1 | 15 | 1 | 1 | 1 | 1 |

※表中の「1」は、信号線と共通線の短絡を表しています。

# 5. 修理を依頼されるまえに

〈トラブル内容〉

音がでない回転灯が動作しない

| | |
|---|---|
| ・電源は供給されていますか？ | 配線を確認してください。 |
| ・共通線と信号線が正しく配線されていますか？ | 配線を確認してください |
| ・ボリュームが最少になっていませんか？ | ボリュームを調整してください |

違うＣＨが再生する

| | |
|---|---|
| ・共通線と信号線が正しく配線されていますか？ | 配線を確認してください。 |
| ・動作モードは正しく選択されていますか？ | スイッチを確認してください。 |

音声書き換えができない

| | |
|---|---|
| ・電源は供給されていますか？ | 配線を確認してください。 |
| ・ＳＤカードは正しく挿入されていますか？ | 挿入方向を確認してください。 |
| ・ＳＤカード内のデータは正しく入っていますか？ | データを確認してください。 |
| ・書き換え音声メッセージは、合計 64 秒を超えていませんか？（64kbit/s、Fs=44.1kHz 時） | 音声メッセージのビットレートを下げるか、データの編集・削除をおこなってください、。 |
| ・ボリュームが最少になっていませんか？ | ボリュームが最少の場合、確認音が聞こえません。ボリュームを調整してください。 |
| ・動作モードは正しく選択されていますか？ | スイッチを確認してください。 |

●正常に取り付け、そうさしても動作しない場合は、最終ページに記載の窓口へお問い合わせください。

# 6.オプション

■SD カード　型式 : SDV-2GP
音・音声製品用の SD カードです。メッセージの書き換えの際に使用します。

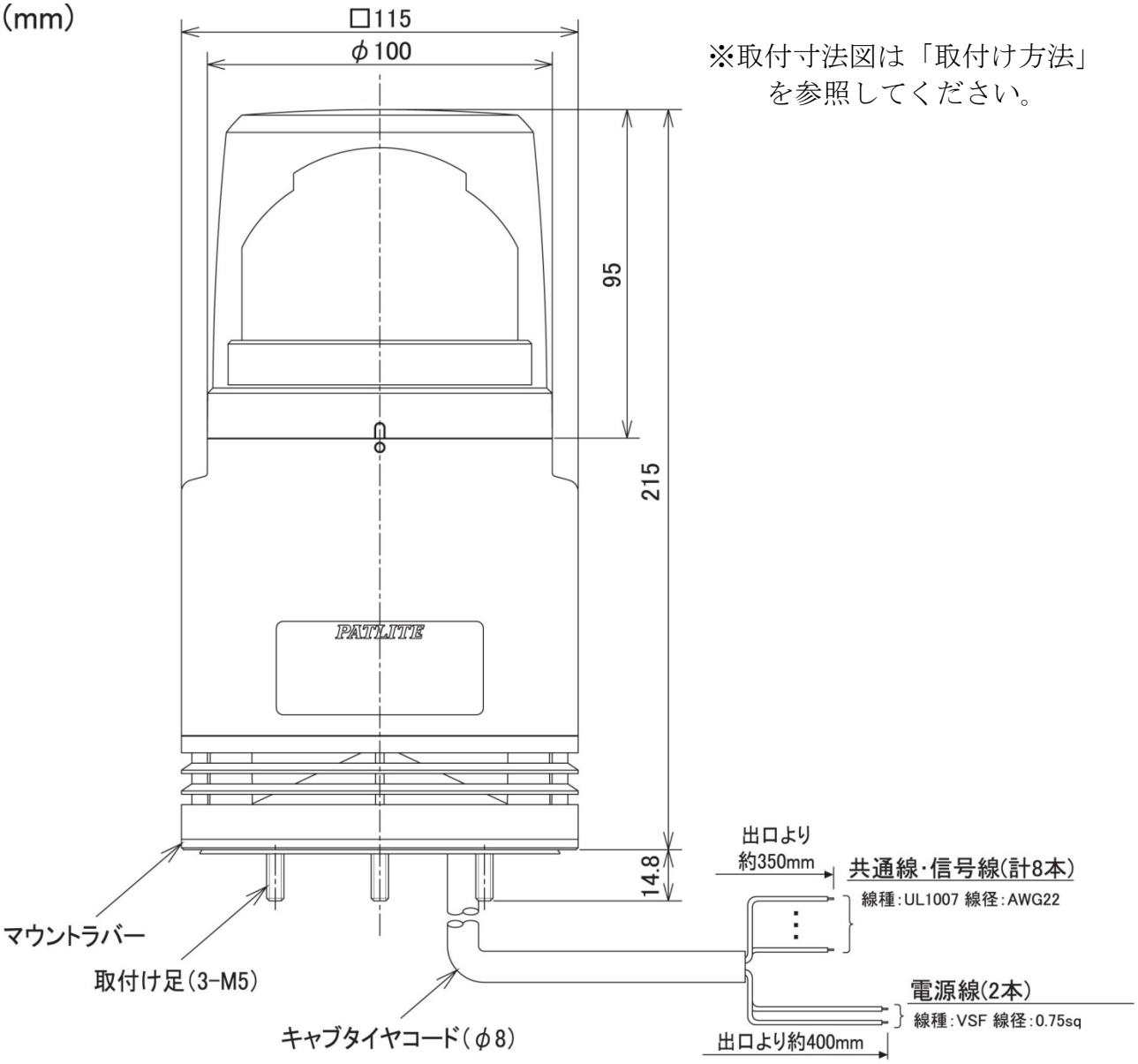
■壁面取付ブラケット　型式 : RF-001
壁面への取付けを可能にするブラケットです。壁面に配線を露出することなく、製品を取付けることができます。

■直取付ブラケット　型式 : RF-002
天井取付け（逆さ取付け）を可能にするブラケットです。配線後に取付けをおこなうことができます。

# 7.製品仕様

| | |
|---|---|
| 品名 | 音声連動型 回転灯 |
| 型番 | OP-KAITENTO-R （Y） |
| 電源 | AC 100V |
| 定格消費電力 | 最大 16W |
| 音圧レベル | 最大 95dB 以上 ボリューム調整可能 |
| 環境条件 | 測定条件 ：製品を□30cm の板の中心に取り付け、中心より正面方向 1m<br>測定データ：1kHz 正弦波<br>※音声内容・使用環境により、音圧レベルが低下することがあります |
| 減音レベル | 15dB±2dB (1kHz 正弦波再生、ボリューム最大時) |
| 音声ファイル | MPEG1－Audio LayerⅢ(MP3)<br>標準ビットレート：64kbit/s、Fs=44.1kHz |
| 最大再生秒数 | 合計 63.5 秒（標準ビットレートデータ再生時） |
| 内部メモリサイズ | 508KB (MP3 データ合計) |
| 音声書換え<br>インターフェイス | SD カード SDV－2GP (オプション品)を使用<br>PHYSICAL LAYER SPECIFICATION Ver.1.10 準拠 |
| 信号入力方式 | パルス入力（パルス幅：100msec 以上） |
| 動作モード | ビット入力モード ：CH 入力をビット入力に設定、最大 4 メッセージ再生可能<br>バイナリ入力モード ：CH 入力をバイナリ入力に設定、最大 15 メッセージ再生可能<br>強制再生モード ：電源が入ると CH1 を再生、信号入力を受け付けません |
| 信号優先順位 | STOP＞CH4＞CH3＞CH2＞CH1（ビット入力モード時） |
| 起動時間 | 電源起動時：1sec 以下 信号起動時：300msec 以下 |
| 回転灯 | 光源 LED<br>色 赤 （R） 、黄 （Y）<br>光度 3,000cd 以上<br>点滅回数 115±15 回／分 |
| 使用周囲温度 | －10℃～＋50℃ （氷結・結露なきこと） |
| 使用周囲湿度 | 85%RH 以下 （結露なきこと） |
| 取付場所 | 屋内／屋外 |
| 取付方向 | 屋内：正逆方向可 （水がかかる場合は正方向み） 屋外：正方向のみ |
| 保護等級 | IP54 (IEC 60529) |
| 環境条件 | 正方向取付けのみ |
| 絶縁抵抗 | 電源充電部と非充電金属部間 DC500V メガにて 1MΩ以上 |
| 耐電圧 | AC 1000V 1 分間 電源充電部－非充電金属部間 |
| 耐震動性 | 19.6m/s$^2$ 30Hz 前後 2h・左右 2h・上下 4h |
| 質量 （公差：±10%） | 1.2kg |

## 【外観図】(mm)




※取付寸法図は「取付け方法」を参照してください。

●本書に記載した警告事項・注意事項に反したお取扱により発生した故障や損害などについては、責任を負いかねますのでご了承願います。
●本書の内容につきましては、改善のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

# 8.保証書

お客様の正常な使用状態で万が一故障した場合のみ、保証規定に基づいて無償修理いたします。
尚、物理的な破損等が見受けられる場合、お客様にて改造・修理されている場合には無償修理の対象外となります。
○保証期間内に正常なる使用状態において、万が一故障した場合には無償修理いたします。
○修理はセンドバック方式です。※修理依頼時の送料はお客様負担にてお願いします。
○本製品を使用した結果発生した情報の消失等の損害について、弊社および販売会社は一切責任を負わないものとします。
○本製品の使用誤りや使用中に生じた本製品に起因する故障・誤動作あるいは停電等の外部要因によって生じた事故・人身・経済損害等、すべての障害について、弊社および販売会社は、一切その責任を負いません。
○本保証規定に基づく弊社および販売会社の責任は、製品についてお客様が実際に支払った金額を上限とします。
○次のような場合には、保証期間内でも有償修理となります。
　取扱い上の誤り及び不当な改造や修理によれる故障及び損傷。
　お買い上げ後の輸送、移動、落下、そのほか衝撃による故障及び損傷。
　間違って接続した場合（電源電圧が違うアダプタをさした場合等）
火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障や損傷。
戦争、暴動、内乱、輸送機関の事故、労働争議その他不可抗力の事由は生じた場合による故障及び損害。日本国外で発生した損害。保証書のご提示が無い場合。弊社もしくは代理店の都合以外の理由により、保証書に記載の字句を利用者もしくは第三者が改めた場合。
本保証規定は、日本国内でお買い求めいただき、日本国内でご使用いただいている場合のみにて有効なものとします。
本内容については、お客様の権利を不利益に変更するものではありません。

本書は、保証規定の範囲で無料修理させていただく事をお約束するものです。
保証期間内に故障が発生した場合は、修理をご依頼の上、本書を提示下さい。
（ご提示の際は、必ず複写した物を保管してください）※保証期間中においても出張修理は行いせん。
保証書はいかなる場合においても再発行いたしませんので、紛失なさらないように大切に保管して下さい。
本保証書は、個人情報も記載されているので、保証書の保管はお客様の責任において行って下さいますようお願いします。
本保証書は、本保証書に記載された内容により、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

<table>
<tr><td>対象機種</td><td colspan="3">品名：音声連動型 回転灯　　型番：OP-KAITENTO-R (Y)</td></tr>
<tr><td>保証期間</td><td colspan="3">年　　月 末日まで</td></tr>
<tr><td rowspan="4">契約者名</td><td colspan="2">（ふりがな）<br>会社名</td><td>（ふりがな）<br>担当者名</td></tr>
<tr><td colspan="3">住所　〒</td></tr>
<tr><td colspan="2">電話番号</td><td>FAX 番号</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>販売店名</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

＜メモ＞

＜メモ＞

緊急地震速報のリーディングカンパニー
株式会社　J コーポレーション
お問合せ TEL 0742-53-7833
〒631-0011 奈良県奈良市押熊町 557-7-4F
https://www.jcorp.co.jp　fax 0742-53-7795